



わたしたちの日本一美しい村

広報

しらかわ

2022

5月号

No.610

CONTENTS

- 令和3年度 財政状況のお知らせ 2・3
- 令和3年度白川村ふるさと納税(ご報告)
~たくさんの温かい応援ありがとうございました~ 4・5
- 白川郷学園コムスクだより 8
- 子育て楽しい村・子どもの未来を育む村
~白川村未来の保育を考える会が提言書を提出しました~ 13



みんなで記念撮影!
(晴天の空へ園児たちが鯉のぼりを掲げる様子)

令和3年度

財政状況のお知らせ

令和4年3月末現在

一般会計現計予算合計額 47億1,285万円

上段()は前年度繰越分

収 入				支 出			
区 分	現計予算額	収入済額	収入率	区 分	現計予算額	支出済額	執行率
村 税	7億4,953万円	7億2,491万円	96.7%	議 会 費	3,296万円	3,190万円	96.8%
地方譲与税	2,521万円	1,654万円	65.6%	総 務 費	(5,678万円) 10億8,021万円	(5,446万円) 4億4,209万円	40.9%
利子割交付金	17万円	13万円	76.5%	民 生 費	3億6,151万円	2億7,666万円	76.5%
配当割交付金	147万円	33万円	22.4%	衛 生 費	(456万円) 1億7,894万円	(455万円) 8,813万円	49.3%
株式等譲渡 所得割交付金	167万円	0万円	0.0%	農林水産業費	(1,100万円) 2億6,404万円	(1,100万円) 1億9,572万円	74.1%
法人事業税 交 付 金	381万円	275万円	72.2%	商 工 費	(995万円) 7億0,341万円	(544万円) 5億7,369万円	81.6%
地方消費税 交 付 金	4,322万円	4,069万円	94.1%	土 木 費	(1億6,461万円) 8億6,413万円	(1億0,416万円) 5億5,514万円	64.2%
環境性能割 交 付 金	229万円	125万円	54.6%	消 防 費	(9,706万円) 3億6,012万円	(7,920万円) 2億6,478万円	73.5%
地方特例 交 付 金	804万円	804万円	100.0%	教 育 費	(2,839万円) 3億1,542万円	(2,744万円) 2億7,156万円	86.1%
地方交付税	15億1,156万円	15億1,156万円	100.0%	災害復旧費	1億3,632万円	1,820万円	13.4%
交通安全対策 特別交付金	0万円	0万円	-	公 債 費	3億8,290万円	3億8,275万円	100.0%
分担金及び 負 担 金	5,331万円	277万円	5.2%	諸 支 出 金	0万円	0万円	-
使用料及び 手 数 料	1億1,274万円	1億1,605万円	102.9%	予 備 費	3,289万円	0万円	0.0%
国庫支出金	(1億873万円) 4億4,955万円	(1,397万円) 8,485万円	18.9%	合 計	(3億7,235万円) 47億1,285万円	(2億8,625万円) 31億62万円	65.8%
県 支 出 金	(459万円) 1億2,918万円	(448万円) 9,855万円	76.3%				
財 産 収 入	1億3,089万円	1億1,747万円	89.7%				
寄 附 金	2億7,088万円	2億4,874万円	91.8%				
繰 入 金	1,360万円	138万円	10.1%				
繰 越 金	(3,323万円) 1億4,219万円	(3,323万円) 1億4,219万円	100.0%				
諸 収 入	3億2,435万円	2億2,140万円	68.3%				
村 債	(2億2,580万円) 7億3,919万円	(2億580万円) (2億580万円)	27.9%				
合 計	(3億7,235万円) 47億1,285万円	(2億5,748万円) 35億4,540万円	75.3%				

特別会計現計予算合計額 8億8,676万円

収 入			特別会計名	支 出		
現計予算額	収入済額	収入率		現計予算額	支出済額	執行率
2億6,951万円	2億903万円	77.6%	国民健康保険 (事業勘定)	2億6,951万円	1億5,858万円	58.8%
1億3,175万円	7,438万円	56.5%	国民健康保険 (直診勘定)	1億3,175万円	1億2,101万円	91.8%
6,579万円	2,027万円	30.8%	簡易水道	6,579万円	5,350万円	81.3%
2,732万円	1,383万円	50.6%	温泉開発	2,732万円	1,932万円	70.7%
113万円	113万円	100.0%	白弓スキー場	113万円	25万円	22.1%
1億193万円	3,479万円	34.1%	公共下水道	1億193万円	6,949万円	68.2%
347万円	315万円	90.8%	介護保険 (サービス事業勘定)	347万円	27万円	7.8%
2億5,459万円	2億314万円	79.8%	介護保険 (保険事業勘定)	2億5,459万円	1億5,807万円	62.1%
3,127万円	2,558万円	81.8%	後期高齢者医療	3,127万円	2,711万円	86.7%
8億8,676万円	5億8,530万円	66.0%	合 計	8億8,676万円	6億760万円	68.5%

白川村の財源の状況や予算執行状況などを広く村民の皆さんに知っていただくために、地方自治法並びに財政状況の公表に関する条例に基づき、年2回歳入歳出予算の執行状況を公表しています。

今回は令和3年度予算について、令和4年3月末現在の財政状況をお知らせします。出納整理期間が5月末のため収入済額、支出済額ともに今後増えます。なお、令和3年度決算の概要は、10月号にてお知らせします。

令和3年度の一般会計予算総額は47億1,285万円となりました。そのうち令和2年度からの繰越事業は3億7,235万円となります。

3月末時点での歳出予算の執行率は65・8%となっております。歳入に関しては75・3%となっております。また令和3年度から令和4年度への繰越事業が3億3,339万円（社会資本整備総合交付金事業、防災行政無線設備改修事業、公共土木施設等災害復旧事業など）となっております。

主な事業として、ソフト事業では、低迷している村

内の経済の回復に向けて、消費喚起を促す経済対策及び生活応援（支援）を目的とした、白川村を元気にするプレミアム付商品券事業を実施しました。また、昨年度に引き続き白川郷宿泊割引キャンペーンや白川郷QRキャッシュレス割引キャンペーンを実施し、誘客促進を図りましたが、緊急事態宣言などにより実施期間が減少しました。

ハード事業では、老朽化による劣化した村営住宅白川団地の屋根や外壁の改修工事を実施しました。また、平瀬体育館改修事業では屋根の改修を実施し、令和4年度には床等の改修工事を予定しております。

特別会計の現計予算額の合計は8億8,676万円です。主な事業としては、国民健康保険特別会計直診勘定においては、電子カルテシステムの整備を行いました。簡易水道特別会計及び下水道特別会計においては、令和5年度からの公営企業法適用に向けた作業を実施しております。

令和3年度 白川村ふるさと納税 (ご報告)

～たくさんの温かい応援ありがとうございました～

令和3年度白川村ふるさと納税事業では、皆様の温かいご支援のおかげで2億円以上の寄付を頂きました。

村では現在人口減少に少しでも歯止めをかけるために寄付を募り「教育」、「地域振興」、「福祉」、「移住・定住」「白川村総合戦略に基づいた全般の事業」にと幅広く活用させて頂いております。

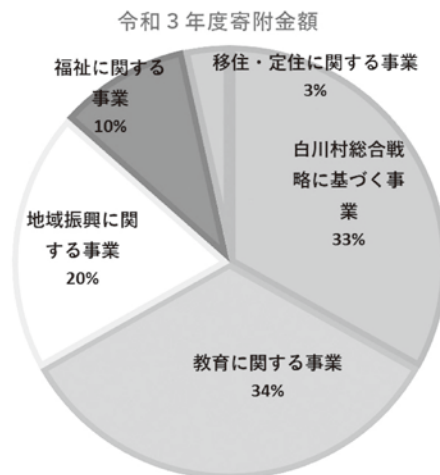
寄付者の皆様方には感謝の意を込め令和3年度の実績及び頂いたご寄付の使い道をご報告させていただきます。今後とも白川村をよろしく願いいたします。

○令和3年度実績

寄付金額: **214,530,100円 (9,242件)**

(※令和2年度 寄付金額:74,458,126円 (2,809件))

内訳	用途	件数	寄付金額
	白川村総合戦略に基づく事業	3,095	71,133,400
	教育に関する事業	3,021	72,418,000
	地域振興に関する事業	1,801	42,344,900
	福祉に関する事業	986	21,479,000
	移住・定住に関する事業	346	7,383,800



○寄付金の使い道

教育に関する事業…白川郷学園支援員等 person 費



県内最初の義務教育校である白川郷学園では、子どもたちをより柔軟に支援するために、*ICTの授業全般を担当するICT支援員、校舎内の換気や消毒などを徹底して行うスクール

サポートスタッフ、校舎内外の清掃及び管理、事務的作業の補助を行う校務員等を設置しています。子どもたちが教育活動に集中して取り組めるようなサポート体制を整えています。

▷その他の使い道…白川郷学園管理一般経費

※ICT: 情報通信技術

福祉に関する事業…外出支援事業



高齢者や免許返納者の通院や買い物の移動支援、障がいのある方の移動支援を目的に「まめなカー」、「おでかけカー」等の福祉バスを運行しました。

高齢者の方の自動車事故や買い物難民の減少につながるように努めました。

▷その他の使い道…白川村社会福祉協議会事業等

地域振興に関する事業…地域ブランド開発育成事業



村の*6次産業活性化を目的に新規の製品の開発、認定制度を活用した製品のブランド力の向上を図る取組等を行っています。それに加え令和3年度は「白川郷産物フェス」を開催し結旨豚をはじめとした白川郷産物の普及促進を行いました。

▷その他の使い道…村内観光施設・トイレ管理事業、地区外合掌家屋保存事業、空き家再生活用事業等

※6次産業化…生産から販売までを一括して行うこと

移住・定住に関する事業…シティプロモーション事業



白川村が掲げる「人口は維持以上を目指し、持続可能な村をつくる」の目標達成を目的に、観光だけではない白川村のありのままの生活の様子をタブロイド誌やWEB・SNS等を活用し発信しています。令和4年度は

移住の情報に特化し、移住を検討されている方が村での生活をより想像しやすいような情報を発信できるように努めていきます。

▷その他の使い道

…移住交流促進事業、交流関係移住窓口運営事業等

白川村総合戦略に基づく全般の事業

昨年度は新型コロナウイルス観光対策経費、新型コロナウイルス経済対策経費、新型コロナウイルス防疫対策経費等、コロナウイルス感染拡大防止策の費用に主に使用させて頂きました。

〇令和3年度に寄付して下さった寄付者様

※約8,600名の寄付者の中から氏名公開を許可して下さった寄付者様のみ公開しております。

寄付して下さった皆様誠にありがとうございました。

青木 純	伊藤 弘	加藤 幸久	熊澤 森郎	新川 憲司	田中 丈晴	西村 幸喜	松山 祐一
青木 彪馬	稲葉水和田	加藤 正美	黒須 一博	新藤 和代	千々和 隆	西本 健太	水木 大地
明石 幸夫	岩田 修一	加藤 来美	黒田 大貴	杉浦 貞之	坪内 弘俊	西山 星児	宮崎 智
赤田 敏男	岩本 啓	加藤 律子	剣持 宗之	鈴木 浩二	坪内 俊	野口 佳子	村井 耕一
浅井 雅史	岩本 怜士	鎌田 正義	小坂慎一郎	鈴木 啓之	寺岡 寧々	野崎 啓太	村井 仁
東 博暢	梅澤 真	神谷 篤	小杉 信勝	鈴木 恒行	田頭 亜里	服部かな子	村上 和也
麻生 美希	江原 裕	川上 晋	湖山 昌道	鈴木 桂子	富岡 洋二	濱嶋 優徳	村上 雅則
阿部 和男	大須賀ちか子	河崎 嘉彦	強瀬 義輝	住友 康史	富永 徳治	浜田 洋次	守屋 幸雄
阿部 恒幸	大場さゆり	川島 功資	齊藤 更輔	相馬 裕和	友山奈美子	林 義宜	森山 克哉
天野 浩治	大和田 亮	河村 真	斎藤 昭浩	高 英彦	鳥山 和俊	原田 博丞	柳瀬 健吾
飯島幸紀枝	岡部 友和	河村あゆみ	坂本 佳大	高野 良治	永井藤吉郎	深田 和也	山崎 亮
飯島 明洋	岡本 伊織	韓 淑晶	佐竹 隆行	高橋 浩子	長坂 俊一	福田 有輝	山下 一廣
飯塚三保子	小川 裕美	菊池 敏子	佐藤 洋一	高橋 敏枝	中澤 知洋	福永 実	山田 真行
幾井美和子	小川 翔太	木下 達志	佐藤 友則	高松 優子	中嶋 祐一	藤 大補	山本 倫生
石田 隆	奥 美来	北川紀代香	塩野入央空	高村 正良	長瀬 裕平	藤井 保数	湯山ゆかり
石原 幸次	小関 義之	北小路明彦	篠原 泰志	武政 恭世	中道 徹	保城 秀樹	吉貫 大輔
板谷 優也	大日方 薫	木南沙和子	澁谷由美子	田代 達生	中村 太郎	本田 人志	
伊藤 宏一	加瀬 裕子	木村 玄蔵	清水 由美	田代 宏昭	成原 大輔	本間 璃華	
伊藤 奈々	片岡 吉則	木村 顕彰	下谷 竜一	楯 恭明	成原 憂也	間地 正	
伊藤 猛	片岡 洋平	窪田久美子	庄山雄一郎	田中 悠介	南部 高志	松川 将隆	

〇その他白川村ふるさと納税につきまして

ワンストップ特例申請書の返信用封筒はこちらで用意させて頂きます。切手については申し訳ありませんが寄付者様負担でお願いします。またワンストップの受理状況に関しましては確認終了後速やかにメールでお知らせさせて頂いておりますが、寄付者様のメール設定によってはメールが届かない場合がございます。ご心配な方は気軽に役場までお問い合わせください。

ポータルサイト以外での寄付に関しましても随時受け付けておりますのでお気軽に役場までお問い合わせください。

白川村レビューキャンペーンにつきまして

白川村ふるさと納税事業を更によくするため、令和3年度に「白川村レビューキャンペーン」を実施し、多くの方からふるさと納税における様々な意見を頂きました。皆様のご意見を大切に、ふるさと納税事業者の意欲の向上や実施体制の改善等に活かし、寄付者様方に感謝を伝えられるふるさと納税を目指してまいります。

また令和4年度におきましても引き続き、同キャンペーンを実施致しますので是非村にご寄付頂き忌憚なき意見を回答ください。

※令和4年度白川村レビューキャンペーンの詳細はこちらから



白川村ふるさと納税はこちらから



白川村の移住情報を発信！飛騨日日新聞はこちらから



【問合せ先】観光振興課 ☎6-1311 MAIL : kankou-sangyoushinkou@vill.shirakawa.lg.jp

私たちが、移住交流窓口のスタッフです！



福田麻衣子

こんにちは。白川村8年生になりました。ありがたいことに移住者や村民の声をお聞きする機会が多く、私たちに関わってくださる方の気持ちに寄り添って仕事をしたいと、日々感謝の気持ちを持つことができています。よく「村のことを理解してくれる人に来てほしい」「移住者が増えて空き家が活用される」といいけれど、よくわからない移住者と

関わることは不安」と聞きますが、待っているだけでは私たちが求める移住者＝地域に関わってくれる人は来てはくれないと感じています。村のことを理解してもらえるよう行動し、まずは移住者のことを知ろうとすることが大切なのではないかと思えます。このことを少しでも意識することが、村の移住を促進させ、子や孫たちの代でも暮らしやすい村であり続けられるのではないかと思います。そこに私たちが間に入り、人と人をつなぎ、サポートをさせていただきたいと考えていますので、今後とも宜しくお願いたします。



柴原 孝治

こんにちは。早いもので白川村に来て9年目を迎えます。当時2歳だった次男はいつの間にか5年生になりました。1年目から移住定住のお手伝いをしてきて、迎え入れることが出来た人がいる一方、残念ながら、その後

村を離れた人も沢山見えました。日本の人口減少は待ったなしの中、白川村の人口が増える事は簡単ではありません。ただ、減少が今より早まれば、結果的にこれから村で暮らす人達に行政サービスやお気に入りのお店などの消失という形で影響が出てくるかもしれません。そのような未来を回避すべく、村民の皆さんと一緒に我が事として取り組みますので引き続き、よろしくお願致します。

「白川村移住交流窓口」設立から2年。コロナ禍で思うようにいかないことも多々ありましたが、空き家調査や移住定住の促進を通して、村民が安心して暮らすことができる、未来に希望を持つことができる、そのような村づくりのお手伝いを行っていかたと考えています。同窓口の存在自体の認知度が低いというお声もいただきますので、この機会に改めて私たちのお顔を覚えていただけたら幸いです。村民の皆様には多様なご意見をいただきたいので、今後とも宜しくお願いたします。



同窓口を共に運営する観光振興課の職員と

【問合せ先】白川村移住交流窓口 ☎福田麻衣子：090-8138-8665 ☎柴原 孝治：080-5591-7114
E-mail：shirakawa-go-iju@vill.shirakawa.lg.jp

下水道への切り替えをお願いします

◇供用開始後、3年以内に設置が義務付けられています

下水道法では、村が下水道の使用時期と処理区域を公示した日から、区域内の家庭や店舗等のトイレ・風呂・台所などの排水設備を速やかに下水道に接続し、3年以内に水洗化することが義務付けられています。

◇村の下水道加入状況（令和4年4月現在）

各地区の加入率（下水道につないだ戸数／処理区域内戸数）は、供用開始順に次のとおりです。村全体の加入率は87.3%です。

①飯島地区	100.0%	⑨小白川地区	80.0%
②鳩谷地区	95.7%	⑩有家ヶ原地区	100.0%
③荻町地区	94.9%	⑪芦倉地区	50.0%
④戸ヶ野地区	92.3%	⑫長瀬地区	80.0%
⑤島地区	100.0%	⑬平瀬地区	67.9%
⑥椿原地区	33.3%	⑭稗田地区	40.0%
⑦木谷地区	100.0%	⑮御母衣地区	66.7%
⑧保木脇地区	75.0%	⑯牧地区	89.3%

下水道の利用は、地域河川の汚染を防ぐだけでなく、下水道費を負担いただくことによって、施設の健全な管理運営を行うことが出来ますので、早期の加入をお願いします。

◇下水道への接続は必ず白川村指定下水道工事店へ！

接続工事は右記の表内に掲載の村指定工事店へ依頼してください。

指定工事店	郵便番号	住 所	電話番号
御母衣建設(株)	501-5506	白川村御母衣316番地の83	(05769)5-2040
高橋建設(株)	506-0031	高山市西之一色町3丁目450番地の2	(0577)33-6800
郡上ガス(株)	501-5126	郡上市白鳥町向小駄良760番地の4	(0575)82-2084
(株)アクアテック	506-0818	高山市江名子町1698番地の1	(0577)36-2680
(有)寺田設備	506-0818	高山市江名子町3246番地の22	(0577)36-3001
小坂建設(株)	501-5507	白川村平瀬396番地の22	(05769)5-2346
(有)庄川水道	501-5625	白川村飯島150番地	(05769)6-1121
中越産業(株)	939-1565	富山県南砺市福野775番地	(0763)22-4511
山水設備工業(有)	501-5507	白川村平瀬303番地の77	(05769)5-2428
沢田建設(株)	501-5629	白川村鳩谷273番地	(05769)6-1034
(株)大洞水道	506-0035	高山市新宮町1557番地の2	(0577)34-0399
(株)田原設備工業	506-0035	高山市新宮町3715番地の1	(0577)33-9804
テラダ設備	501-5121	郡上市白鳥町白鳥131番地の9	(0575)82-5397
(株)楽全社	506-0045	高山市赤保木町1095番地	(0577)57-7120
(有)高建コーポレーション	501-5202	郡上市高鷺町鷺見408番地	(0575)72-6464
(株)田口建設	501-5507	白川村平瀬412番地の17	(05769)5-2321

【問合せ先】基盤整備課 ☎6-1311



- 保健師・管理栄養士さんからのお知らせ -

すこやかだより vol.122

こころの相談のご案内

最近よく眠れない
気分が落ち込む
やる気が出ない

身体の不調が続いている
もしかして心の病気？



部屋に引きこもっている
どう対応したら？

アルコールの問題で
困っている

イライラする
人間関係に強い
ストレスを感じる

- ◇日時・場所 6月22日(水) 13:30~15:30 (場所は相談して決めます)
- ◇申込み方法 相談希望の方は、事前に飛騨保健所に予約してください。
- ◇問い合わせ 飛騨保健所 健康増進課 保健予防係 ☎0577-33-1111 (内線312)

今年度より人間ドックの助成事業を始めます

【目的】

疾病の早期発見と予防を目的に人間ドックの費用の一部を助成する。

【対象者】

- ・白川村に住所を有し人間ドック受診日において40歳以上の方。
- ・国民健康保険もしくは後期高齢者医療保険に加入している方
- ・国民保険料もしくは後期高齢者医療保険料の未納がない方
- ・当該年度の「特定健診」「すこやか健診」を受診していない方
(※村の特定健診やすこやか健診の代用とするため、重複して受けることはできません。)
- ・人間ドック結果を村へ提出することについて同意された方

【助成額】 人間ドック費用の2分の1 (上限10,000円)

【受診期間】 令和4年4月1日~12月28日

【申請期間】 ドック受診日から2か月以内

【助成回数】 年度内に1回

【申請に必要なもの】

申請書、領収書(原本)、人間ドック結果表(写)、健康保険証(写)

“ママと赤ちゃんのサロン” 5~7月の予定

飛騨地域の助産師さんが育児・健康に関する相談を行います。

【対象】

妊婦さん、入園前までのお子さんとママ

※(感染予防による人数調整のため、事前申し込みが必要です。前々日の月曜までにお申込みください。)

【日時】

5月25日(水)、6月29日(水)、7月27日(水)
いずれも10時~11時半

【場所】 鳩谷体育館(保健室)

【申込み】 村民課までお問合せ下さい

新コーナー

食コラム

管理栄養士 奥野真夕が担当します!

~これから白川村でやってみたいこと~
(通常業務はその方の身体に応じた食生活アドバイスですが。。。)

1. 白川村の特産物を使った健康メニュー開発
2. けいちゃんの味くらべ
(家庭ごとに工夫されている調理や具材の違いも調べてみたいです)
3. 「白川村純米大吟醸CUVEE(キュベ)」に合う食事メニューやおつまみの考案

たくさんの村民の方から食について教えて頂き業務に活かしたいので、皆さまお声かけよろしくお願ひします!



[問合せ先] 村民課 ☎6-1311



白川郷学園

コミスクだより

「いつまでも住み続けたい村づくり」のために
学園・家庭・地域が協働で“将来の担い手”を育みます!

【問合せ先】教育委員会 ☎ 5-2180

令和4年度 学園・地域・保護者が共に力をあわせスタート!



学校運営協議会委員

会長・学校支援部副部长	山田 俊行	副会长 (学校支援部)	栢田 隼也
地域活動部部长	南 昌和	学校支援部部长	杉垣 昭弘
家庭サポート部部长	新谷 円	委员 (学校支援部)	南 秀彦
委员 (地域活動部)	吉脇 満	委员 (学校支援部)	森井啓一郎
委员 (家庭サポート部)	大塚 恭子	委员 (家庭サポート部)	北原 香苗
委员 (地域活動部)	中森 孝博	委员 (地域活動部)	手塚 洋平
委员 (地域活動部)	堅田亜紀子	委员 (地域活動部)	黒木 雄太
委员 (園長:家庭サポート部)	吉實 秀典	委员 (校長)	大坪 辰也

4/19第一回学校運営協議会開催 今年もみんなで熟議をしました!

4つのグループに分かれて学園・家庭・地域のめざす姿を話し合いました

「あいさつがあふれる地域とは…」

- ◎安心感がある地域
- ◎夫婦円満
- ◎幸せなら態度で示そうよ
- ◎外に出て多くの人とふれあう
- ◎あいさつ見守り隊がいる
- ◎まずは家族であいさつ
- ◎笑顔があふれている
- ◎地域行事に参加する
- ◎人が集まる機会と場所
- ◎あいさつをすると嬉しいことがある

「子どもが進んで学習に取り組める家庭とは…」

- ◎円満な家庭
- ◎褒める
- ◎家庭の生活リズムが安定している
- ◎子どもの話を親が毎日聞く
- ◎親が居る同じ空間で勉強をする

「夢や目標をもって挑戦できる学園とは…」

- ◎子ども達が経験や体験が出来る場がある
- ◎同世代ぐらいの若者との交流
- ◎村内で頑張っている人との出会い
- ◎有名人のお話を聞く場
- ◎くじけない心を育む



これらの意見をもとに各部会で活動を考え、多くの村民のみなさんと共に担い手育てをしていきます。

令和3年度 白川村体育協会事業報告書

期 日	事業名	場 所	備 考
4月12日	令和3年度白川村スポーツ協会総会	役場大会議室	令和2年度事業決算報告 令和3年度事業計画等
16日	野球部代表者会議	南部地区文化会館	
5月～	村野球リーグ戦開幕	中島グラウンド	(新型コロナウイルス感染防止のためリーグ戦途中中止)
12日	飛騨地区スポーツ協会総会	書面評決	令和3年度事業等について
7月 8日	第69回飛騨地区スポーツ大会(グラウンドゴルフ)		(新型コロナウイルス感染症予防のため中止)
11日	第69回飛騨地区スポーツ大会 開会式・大会		(開会式は中止)
	第69回飛騨地区スポーツ大会(バレーボール大会)	久々野体育館	男子バレー出場
9月 3日	第13回岐阜県民スポーツ大会代表者会議		(新型コロナウイルス感染症予防のため中止)
16日	第13回岐阜県民スポーツ大会(グラウンドゴルフ競技)		(新型コロナウイルス感染症予防のため中止)
19日	第13回岐阜県民スポーツ大会開会式		(新型コロナウイルス感染症予防のため中止)
	第13回岐阜県民スポーツ大会(バレーボール大会)		(新型コロナウイルス感染症予防のため中止)
24日	第13回岐阜県民スポーツ大会ゴルフ競技		(新型コロナウイルス感染症予防のため中止)
10月	飛騨地区スポーツ協会役員会		(新型コロナウイルス感染症予防のため中止)
11月 3日	第7回村民グラウンドゴルフ大会～芝生リニューアルオープン記念～	白川児童公園	大人21名・子供32名 53名参加
22日	第38回村民バドミントン大会	白川郷学園体育館	12組(24名)参加
12月10日	第31回村民ソフトミニバレーボール大会	白川郷学園体育館	12チーム(52名)参加
2月	第13回県民スポーツ大会 スキー競技 代表者会議		(新型コロナウイルス感染症予防のため中止)
	第13回県民スポーツ大会 スキー競技		(新型コロナウイルス感染症予防のため中止)
	第26回村民ふれあいゲートボール大会		(新型コロナウイルス感染症予防のため中止)
	第7回村民卓球大会		(新型コロナウイルス感染症予防のため中止)
23日	令和3年度白川村スポーツ協会理事会	大会議室	令和3年度事業報告・決算報告及び 令和4年度事業計画・予算(案)について

令和3年度 白川村体育協会収支決算書

〈収入の部〉

単位：円

区 分	決 算 額	備 考
村補助金	0	
協力金	409,000	1,000円×409世帯数
雑収入	6	貯金利息6円
繰越金	218,994	前年度分
計	628,000	

〈支出の部〉

単位：円

区 分	決 算 額	備 考
大会出場費	96,400	飛騨大会参加費
	152,435	村大会開催経費 152,435円 地区行事費 0円
活動運営費	294,882	※各部
総務費	7,480	振込手数料 7,480円
	3,000	飛騨スポーツ協会負担金(今年度の県負担金はない)
	20,600	総会表彰時記念品等
予備費	0	
計	574,797	
繰越金	53,203	

収入 628,000円 - 支出 574,797円 = 差引残高 53,203円は
令和4年度に繰り越します。

白川村通勤就職者助成金の申請締め切り日は6月30日です！！

○助成対象者 (主なもの)

- ・村に住所を置き、村外に安定的に就労しているものであること。
- ・自家用車又は公共交通機関で通勤する者。但し、自家用車で通勤する場合は、自宅から事業所までの距離が一般道で片道40km以上あること。
- ・就労先の通勤手当に高速料金の手当が含まれていないこと。

○助成額

通勤日数	交付額	交付期間
1年を通して所定の通勤日数が原則週5日以上(年間217日以上)	20,000円	10年間
1年を通して所定の通勤日数が原則週4日の者(年間169日～216日)	15,000円	
1年を通して所定の通勤日数が原則週3日の者(年間121日～168日)	10,000円	

※有給・祝日等は通勤したものとします。

※以前に当該助成金を受給していた方は10年からその受給年数を引いた期間を交付期間とします。

例：既存で3年間当該助成金を受給していた者は改正後、交付期間が7年間となります。

【問合せ先】観光振興課 ☎6-1311

白川村体育・文化芸術振興激励金のご案内

体育・文化芸術振興を活発に推進、応援するため激励金を交付します。

スポーツ分野、文化芸術分野で県大会を勝ち抜いて東海大会、全国大会へ出場された方に対し右記の通り激励金を交付いたします。

区分	対象者	交付額
オリンピック大会	白川小・中いずれかの卒業生 又は 白川村に1年在住	5万円
世界大会 (IOC主催)	白川村在住者	2万円～3万円
全国大会 (JOC主催)	白川村在住者	1万円～2万円
国民体育大会	白川村在住者 又は ふるさと選手	1万円
世界規模及び全国大会	白川村在住 又は 在勤・通学する方	2万円
東海大会	白川村在住 又は 在勤・通学する方	1万円
文化芸術の大会	白川村在住 又は 在勤・通学する方	1万円～2万円

団体での出場は金額が異なります。

申請方法

- ①教育委員会へ出場の決まった大会を報告してください。
- ②教育委員会から申請書をお渡しします。ご記入の上、大会要綱と選手名簿（本人の名前が記載された大会参加者・団体等の名簿）をつけて提出してください。
- ③大会が終了したら、結果の報告をお願いします。

注意

- 激励金の交付は、出場する選手から申請された場合に交付するものとします。
- 激励金の交付は口座振り込みとなります。（場合によってはお支払いまでに時間がかかる場合があります。）
- 激励金を交付することから、役場庁舎での懸垂幕掲示はしないこととします。

詳細については教育委員会までご連絡ください。【問合せ先】教育委員会事務局 ☎5-2180

消防署だより

山火事予防について

最近、高山消防署管内では、山火事が多発しています。山火事の原因の多くが、不注意で発生しているため、火の取扱いに十分注意してください。

★山火事予防の重点項目★

- ①枯れ草等のある危険な場所では、たき火をしない。
- ②たき火の場所を離れる時は、完全に消火する。
- ③強風時及び乾燥時には、たき火や火入れをしない。
- ④たき火をする場合は、消火用の水等を用意する。
- ⑤火遊びはしない、させない。
- ⑥たばこは指定された場所で喫煙し、投げ捨てをしない。

※火災警報発令時は火災予防条例により屋外でのたき火や火入れ、山林等での喫煙は禁止されます。

令和四年 山火事予防標語
「山火事を 防ぐあなたの心がけ」

危険物安全週間

令和四年度 全国統一防火標語
『お出かけは
マスク戸締り 火の用心』

令和四年度 危険物安全週間推進標語

「一連の 確かな所作で
無災害」

六月五日（日）から六月十一日（土）までは危険物安全週間です。

危険物安全週間は、事業所における自主保安体制を呼びかけるとともに、地域の皆様の危険物に対する意識の高揚と啓発を図ることを目的としたものです。

危険物とは消防法で定められているもので、一般的に次のような性質を持ったものです。

- ・ 火災や爆発などの危険性が高い。
- ・ 漏洩した場合、環境に与える影響が大きい。
- ・ 消火が難しい
- ・ 私たちの身近なものでは、ガソリン・灯油・油性塗料などがあります。

★危険物の貯蔵および取扱いの注意点★

- ①みだりに火気を使用しない。
 - ②貯蔵場所は常に整理整頓を行う。
 - ③漏れ、溢れ、飛散しないように取り扱う。
- 危険物は正しく貯蔵、取扱いを行い、火災や漏洩事故等を防ぎましょう

火事・救急・救助は119番へ!!

【4月中の火災・救急・救助】 火災0件 救急12件 救助0件

「問合せ先」白川出張所 ☎六二〇九九